

学校だより 浅海



2021
9

松山市立浅海小学校
2021.9.1



2学期スタート!



校長 秋山 徹也

2学期が始まりました。コロナ禍での夏休みではありましたが、子どもたち一人一人にとって思い出に残る充実した夏休みだったことと思います。

明日からの教育活動につきましては、下校時刻が早まるなどお手数をお掛けしますが、なにとぞご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

さて、新学期を迎える際、英語では“Back to school……”という表現を用いることがあるそうです。子どもたちの元気の良い声が学校に響くと、まさに、「子どもたちが学校に帰ってきた!」と実感し、うれしくも身が引き締まる思いです。



また、この夏の記憶として「TOKYO2020」が思い出されます。開催の賛否については各々思うところはあるかと思われませんが、1824個のドローンの演出に始まり、全てのアスリートが持てる力を存分に発揮して、感動を与えてくれました。オリンピックに限らず、種々のスポーツ観戦の際に思うことは「凡事徹底」の大切さです。

『誰にでもできるような平凡なことを 誰にもできないくらい 徹底してやり続ける。』

その厳しい積み重ねが、高いパフォーマンスの基礎にあると思うと、全てのアスリートに心から敬意を表したくなります。現在、東京2020パラリンピックが開催（9月5日閉会式）され、松山市からも、廣瀬 悠・廣瀬順子の両選手（柔道）が参加されています。両選手のご健闘に大きな力をいただきました。

2学期は、運動会、修学旅行……と、子どもたちの思い出に残る行事等が多い学期でもあります。私たちが小学生の頃に経験した行事や思い出に残る体験を、今の浅海小学校の子どもたちにも可能な限り体感させたいと思っております。新型コロナの影響は終息が見えず、毎日の生活も不自由な状況にありますが、これまでどおり子どもたちを真ん中に据えた教育に取り組んでまいりますので、1学期に引き続き、保護者・地域の皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

全校AOT（海岸清掃）行いました！！



7月6日（火）に全校AOT（浅海オレンジタイム）の最後の活動として、海岸清掃・水遊びを行いました。海岸清掃では、ふるさとの海を大切に守っていききたいという気持ちをもちながら、一生懸命に行いました。清掃活動には、保護者の方々や地域の方々にも協力していただきました。ありがとうございました。

また、海岸清掃をして終わった後は、水遊びを行いました。この夏、初めて海に入る児童も多く、全校で夏の思い出を作ることができました。

松山市野外活動センター集団宿泊活動

5年生が7月14日（水）～15日（木）の日程で、松山市野外活動センター（レインボーハイランド）にて、難波、立岩、正岡の子どもたちと一緒に集団宿泊訓練を行いました。子どもたちは、4校合同で5班に分かれ、自然の中で遊具遊びをしたり、キャンプファイヤーで友情を深めたりしながら楽しい2日間を過ごしました。

感染症対策を行いながらも他校の友達ともすぐに打ち解けて、仲良く過ごすことができました。

